

## 総務常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和7年7月11日(金) 第2委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 松本みのり副委員長 谷口隆明 横路政之 堀井慎一郎 桜田亮太
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 植木佳那子議会事務局主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 なし
7. 会議に付した事件
  - 1 所管事務調査について
  - 2 その他

-----  
午前10時5分 開 議

○五島誠委員長 ただいまより総務常任委員会を開催します。ただいまの出席委員は6名であります。よって直ちに本日の会議を開きます。本日の会議において、写真撮影、録音、録画を許可しております。

### 1 所管事務調査について

○五島誠委員長 本日は早速ですけれども、協議事項1点目、所管事務調査についてということで上げております。前回の委員会でお話したように、今回、当常任委員会では三つの閉会中の継続調査事項を定めました。その所管事務調査について、どういった内容で行っていくのか、どういったスケジュールで行っていくのか、あらかじめここで整理して議論をスタートしていきたいと考えておりますので、一つ一つさせていただきたいと思います。まず所管事務調査の1項目めとして、財政運営についてというところで、これは所管事務調査を決定する際にいろいろと意見があったかなと思います。財政といっても幅広いといえますか、様々な事柄に関連してきますので、それを全て一遍にやるとなるとなかなか難しいかなと思います。フォーカスを当てながらスケジュールを組んでいこうかなと思うのですけれども、提案者の副委員長から思いがあればお伺いしたいと思います。

○松本みのり副委員長 市長も所信表明で、若い世代や子育て世代を含めて市民の生活に必要な機能や仕組みが維持され、あらゆる世代が不安なく、安心して暮らしを送ることができていることをすごく大事に掲げられています。今回の提案に当たって、財政計画が令和5年度と令和6年度とで大きく数字が変わってしまっていて、本当に市の貯金がこのままでもっていくのだろうかみたいな数字が変わったので、そこがなぜ大きくぶれたのか。一旦はぶれたけれども、それでも大丈夫と思える材料をそろえる、一つ一つ見ていくことが大事かなと思っています。その中で、大きな項目としては未利用財産をどう見ていくのかということだったり、あと前回はお話ししなかったのですけれども、水道事業が今もう議会からはあまり見えないところに行ってしまうなど個人的には感じているのです。水道の老朽化だったりとか、そこへの備えは本当にできているのだろうか。そこまで広げると難しいか

もしれないのですけれども、大きな流れとしてその部分と、あとは今回の補正予算で国からの補助金、もらえるはずの国費が実は半分しかもらえなかったということがありました。予算編成のときに国費を充てることがあるけれども、それがどれだけ確かなのか、それとも半分しかもらえないものなのかというところを見ていったほうがいいのではないかなという思いでおります。

○五島誠委員長　副委員長、あれもこれもは難しいですし所管の関係もあるので、財政のところでもまず数字を追っていくというところと、それから先ほど副委員長がおっしゃった中で、要は議員が知らないことはまだまだあると思うのです。議論するに当たって、その前段として予算編成に当たっての、先ほどあったように国費だったり、起債だったりとか、そうしたものの考え方と基礎的な事柄を押さえることもある意味では必要なかなという部分。未利用財産とおっしゃられたけれども、趣旨は将来にわたっての負担と、それからそのものを使って逆に言うといかに資産価値をつくっていくかという部分もかかってくるのかなと。いずれにしても財政課をお呼びして、まず基礎的なところから掴ませていただいて、そこから枝の部分といいますか、フォーカスを当てる部分を決めていくしかないのかなとお話を聞きながら感じました。皆さんから何か御意見がありましたらお伺いしたいと思います。谷口委員。

○谷口隆明委員　財政は単年度、短期間で見てもなかなか…。前のまとめがありますけれども、長い目で見て、その中で現在の財政状況を確認するというにしないといけないので、委員長が言われたように、財政の流れとか予算編成の基本とかはきちんと押さえておいたほうがいいのかなど。基礎のようだけれども、そこをしっかりとっておかないとなかなか議論が難しいかなと思いますので、そういう意味ではまず基礎基本を押さえることが一番かなと思います。国庫補助金とか交付金も、その性格とかいうのはいろんな考え方があるので。

○五島誠委員長　横路委員。

○横路政之委員　執行者に何を説明させるか。ざっくり説明してといっても向こうは困るし、それと3月の予算のときに基本的な計画が出るではないですか。そこを説明しろとしていくか。そこから入っていくのか。谷口委員が言われていたように、長いスパンの視点で説明しろと言うのか。どちらをとるかです。

○五島誠委員長　財政計画は毎年作られますけれども、将来の何年後かまで見て考えてつくっておられるので、財政計画のレクチャーを受けるところから始めて、そのレクチャーを受けらる中で基礎的な事項とかもその都度押さえていけばいいのかなと思います。まず、次回の委員会の中で財政計画について説明を受けるといことでスタートしてはどうかと思うのですけれども、いかがでしょうか。横路委員。

○横路政之委員　言われたような財政調整基金がゼロになる話も出てくるから、なぜかということも聞けばいいのではないかと思います。

○五島誠委員長　では、それを聞いてフォーカスしていきましょう。財政については次回、財政課をお呼びして、財政計画についてレクチャーを受けたいと思いますのでよろしくお願い致します。また日程は後ほどあわせて決めさせていただきます。2番目が公契約条例について。契約関係のところなどをどういう項目立てで上げようかなとしたときに、公契約条例についてという上げ方をさせていただいたのですけれども、提案者の横路委員からまず御意見ありましたらお伺いしたいと思います。

○横路政之委員　公契約条例といえばざっくりなことになるので、もっと具体的にいうと入札絡み。こ

の前も言ったように、三次と庄原の最低価格が変わっている。三次の事務所がこちらにきてということがあったりする。そこら辺のそういった個別のことについて調査してみたいという思いがあって、それが公契約となっただけ。

○五島誠委員長 契約事務全般について調査する中で、まずはこの入札はどうなっているのかということころを調査していくと。横路委員。

○横路政之委員 [聞き取り不能] 低かったではないか。それががっと上がっている。そういうところから、今後の将来的な展望をどのように考えているのか。

○五島誠委員長 これまでの経緯を押さえながら、今後の展望をあわせて聞いていくというところでのいいですか。まずはそこから聞きましょう。そのほか契約関係のところでは皆さんから、これはというものがありましたらお伺いしたい。よろしいですか。まずそこからいきましょか。分かりました。3番目、これは働き方改革についてというタイトルにしました。少し紆余曲折したのですけれども、執行者とも確認をしてこのようにしております。これについては、前期の議会の中で特定事業主行動計画についてということで、結構ボリュームのある報告書も出していただいて、かなり時間をかけて調査をいただいていた部分かなと思います。まずは、提案者の堀井委員から少し思い等を聞かせていただいて、今後について考えていこうと思うのですが、よろしいですか。

○堀井慎一郎委員 今回、一般質問もしたのですけれども、昨年、総務常任委員会として特定事業主行動計画について調査をされ、総務常任委員会としての要望等も何点か挙げられていたと思います。それを踏まえて第3期の特定事業主行動計画が、4月からスタートしているものだろうと思っているのですけれども、中身については第1期、第2期含めて未達のものが多いという中で、第3期も聞くと未達なので目標数値は変えていませんという説明だったのです。それを達成するためにこの第3期、前回の第1期、第2期と違った形で何かやっていくのか、そういう要望を受けてどういう考え方をしているのかということころを追加で聞くことができればいいかなと思います。

○五島誠委員長 第5期の総務常任委員会の報告を踏まえた上で、第3期の特定事業主行動計画の目標であったり、その目標を達成させるための方策について、単刀直入にお伺いできるかなと思います。皆さんからほかにもこれはということがございましたら、特に言っておきたいことがあればお伺いしておきたいのですが、よろしいですか。いいですか。いずれにしても、三つの項目全て、まず担当課のレクチャーを受けてからスタートになろうかなと思います。担当課の都合もあります。同じ日に一気に3項目全て聞いてしまうと、しんどいし、ぶれるかなと思うのです。ですので、二つずつぐらいでお伺いをすればいいのかなと検討しています。その辺りのスケジュールリングについては、担当課とすり合わせをして、次回以降の委員会の中でそのようにさせていただきたいと思っております。次回の委員会について、この委員会は定例的に第2・第4金曜日ということで、以前お話をしているのですけれども、次回の委員会日が予定では25日になります。皆さんの御都合はどうかということころをまずお伺いしておきたいのですけれども、どうですか。7月25日です。大丈夫ですか。ではここを一応基本に、担当課に聞いてスケジュールを時間を含めてそろえていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。その際に皆さんにお願いなのですけれども、レクチャーを受ける前に以前の委員会の報告等がありますので、そちらにざっと目を通していただいとくと、今度、話を聞くときに質問もしやすいかなと思います。よろしくお願ひします。日程と、そのときに何をするか。何課が来て、何の調査をその日にするかということころを早めに皆さんにお伝えできるように調整していきますので、

そうなった際には参考になるものであるとか、そうした資料提供についてはさせていただきたいなと思います。よろしくお願いします。そのほか所管事務調査について皆さんから何かございますでしょうか。よろしいですか。それでは、かなりボリュームもありまして、何度もお集まりいただいたり同じ議論を繰り返したりこともあるかなと思うのですけれども、しっかりと調査をして、また調査からさらに一步踏み込んで執行者へ提案をしまいたいと思っておりますので、よろしくお願いします。またレクチャーを受けた後に、例えばこういった他市の例とかで参考になるものがあるとか、そうしたものがありましたら随時、御提案賜ればなと思います。私もいろいろ調べて皆さんに御提案しようと思っておりますので、皆さんで協力して頑張ってみましょう。よろしくお願いします。

---

## 2 その他

- 五島誠委員長 協議事項2点目のその他の項で、委員の皆さんからお持ちの方がいらっしゃいましたらお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。それでは本日の総務常任委員会は終了させていただきます。次回は7月25日金曜日一応午前10時からとしております。変更があった際にはまた御連絡します。どうぞよろしくお願いします。お疲れさまでした。

午前10時23分 散 会

---

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

総務常任委員会

委員長